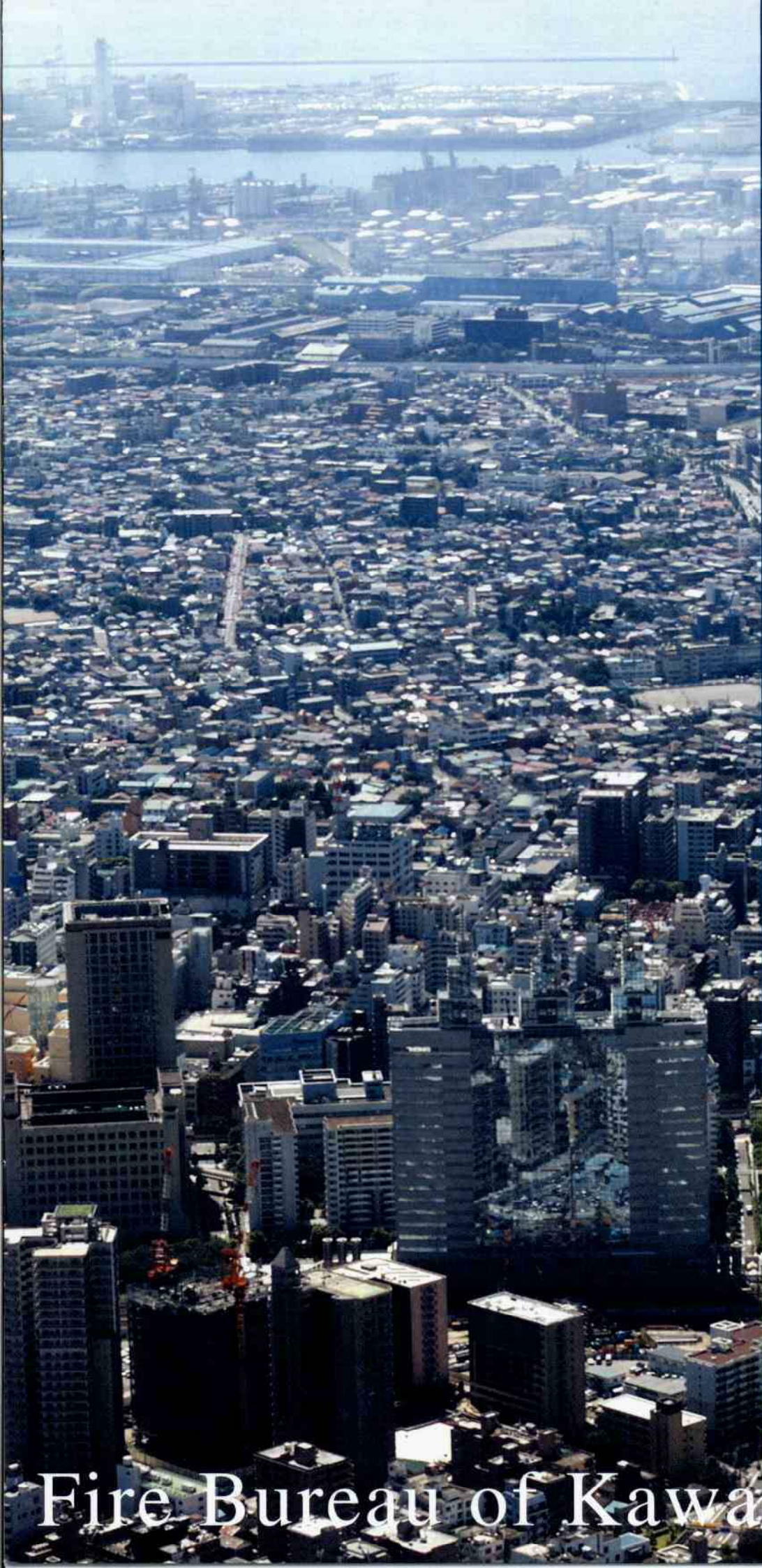


健康福祉委員会資料

(消防局関係)

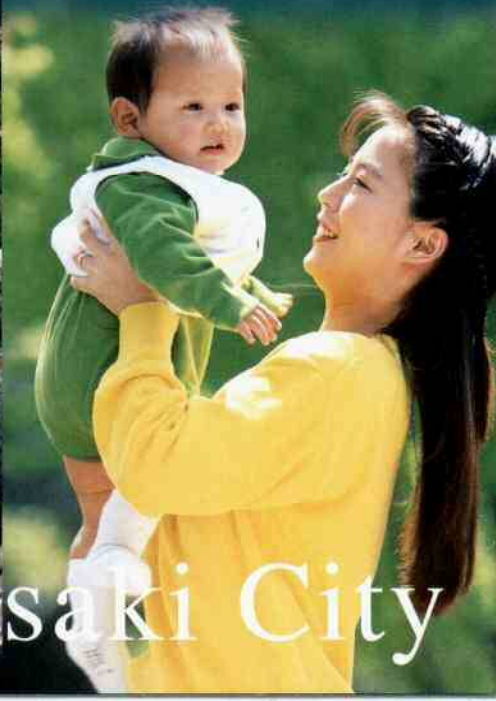
1 所管事務の調査（視察）

（1）消防局総合庁舎について

An aerial photograph of Kawasaki City, Japan, showing a dense urban landscape with numerous high-rise buildings and residential areas. The city is situated along a river, with a bridge visible in the background.

川崎市消防局
総合庁舎のご紹介

先進のシステムを駆使した
消防・救急体制で、
川崎市民のみなさまの
街と暮らしを守ります。

A photograph of a woman with long dark hair, wearing a yellow long-sleeved shirt, holding a baby in her arms. The baby is wearing a green and white outfit. They are outdoors, with green foliage in the background.

Fire Bureau of Kawasaki City

みなさまに大きな安心を お届けするために 川崎市消防局の 総合庁舎は誕生しました。

川崎市の消防活動の中核拠点として、
最新の指令システムを駆使した災害情報収集と
指揮運用ができる総合庁舎です。

川崎市全域をカバーする
消防指令システムを中心に、
すばやく正確な消防・救急活動が行える
機能を充実・強化。

また大地震でも消防・救急活動の
中枢機能を確保するため、
建物全体を完全に免震化する
基礎免震構造を採用しています。

毎日の暮らしに、
確かな安心と安全をお届けするために、
川崎市消防局 総合庁舎は、みなさまの街を
24時間・365日見守り続けています。

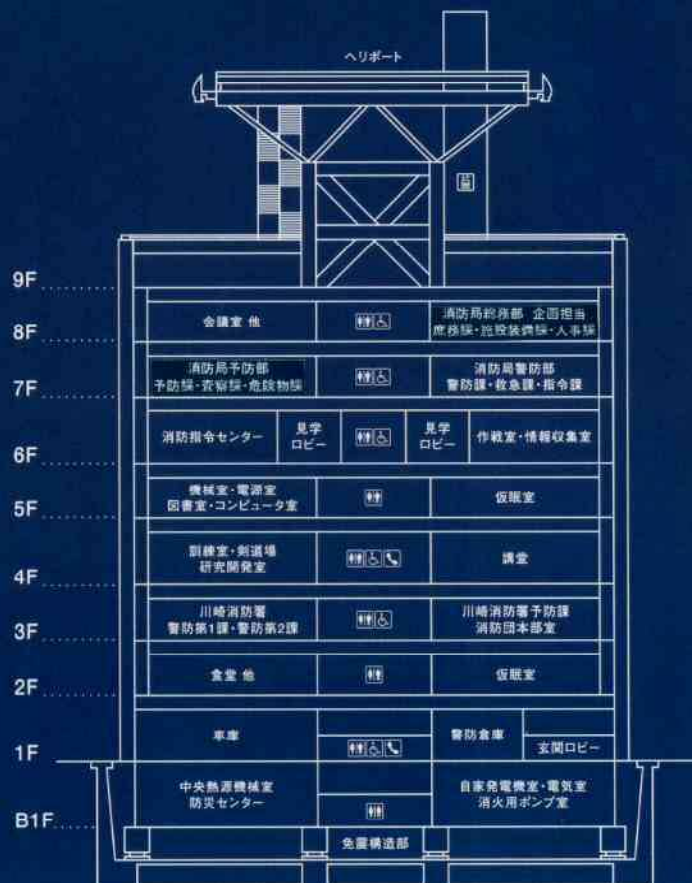
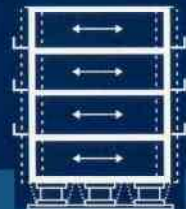




庁舎は免震構造を採用



免震構造の鋼棒ダンパー



大規模災害にすばやく、 確実に対応するために。 庁舎のフロア全面に 最前線の設備を搭載しました。

低層階に車庫、消防署、中層階に
最新指令システムを
備えた消防指令センター、
上層階には消防局を設置。
さらに屋上にヘリコプターの
緊急離発着場を備えた防災拠点です。
川崎市全域の状況を見守り、
万一の事態発生時には速やかに
対応できる機能を、地上9階、地下1階建ての
建物内に凝縮しています。



8F 総務部

消防局の窓口として機能するセクション。
電子市役所に対応した施設機能を導入しています。



6F 消防指令センター

消防・救急活動の作戦拠点となる
消防指令センター、作戦室を配置。
川崎市全域を安全の瞳で
見守ります。



6F 作戦室



4F 講堂

防火管理者講習会、防災に関わる研修、公演等の会場として
使用できる講堂を設置しています。



B1 防災センター

最新のビル監視システムで24時間監視しています。



B1 自家発電機室

大規模地震等の発生時に建物、設備の機能を維持できる
自家発電機、上下水の備蓄設備等を備えています。





6F



4F



2F



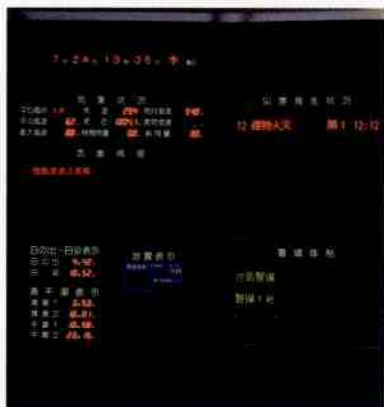
B1F



Fire Bureau of Kawasaki City 5

災害対処時間を秒単位で短縮するために。 消防指令システムに最先端のITを導入しました。

消防・救急活動では、わずか1秒の差が被害の明暗を分けます。この消防・救急活動を最大限に効率化するために、総合庁舎には最新のITを駆使した消防指令システムを導入。現場到着時間の短縮、現場活動支援の強化、情報の集中管理、大災害時の対応力強化という4つに重点を置いた新しい指令管制システムを実現しています。



災害状況表示盤

同時発生する災害にも柔軟に対処できるように、常時市内で発生する災害情報をトータルに表示します。



気象情報収集装置

風向・風速・雨量・気温・地震等の情報を収集して、ネットワーク上に市内全域の気象情報を表示します。



支援情報入力盤

タッチパネル上のボタンを押していくだけのシンプルな操作で、あらゆる状況への対処がすばやく行えます。



車載指令情報表示装置

緊急走行している消防・救急隊に、災害点や付近の情報をすばやく、正確に伝えることができます。

消防指令システムのしくみ

～119番通報から災害活動完了までの流れ～

通報受付

119番通報の受信と同時に
コンピュータによる処理を開始します。

災害地点決定

発信地表示システムにより、
通報者の住所と付近地図をワンタッチで表示。
また通報内容により地図画面から災害地点の入力も行えます。

災害種別決定

通報者からの聴き取りにより、火災、救急、
救助などの災害種別を確定。音声合成システムによる
予告指令を119番受付中にも関連部署に流します。

災害規模決定

通報者からの聴き取りにより、災害の規模を確定。
出場車両を決定します。

出場隊編成

災害地点、災害種別、災害規模の決定後、
コンピュータの車両情報から災害現場の近くに位置する
車両を選択。最適な部隊を自動的に編成します。

出場指令

出場する消防署所に対して音声合成システムで
出場指令をアナウンスすると同時に、
詳細な情報を直接車両に伝送します。

車両管理

刻々と変化する車両の状態、位置を自動的に管理。
出場車両の配置を確認しながら、
効率的な部隊運用を行います。

支援情報

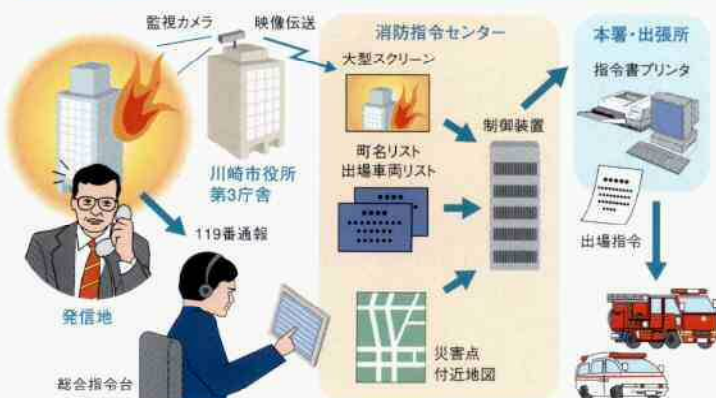
車両に搭載した指令端末装置に、
刻々と変化する情報（他の車両の位置等）や道路通行止め、
水利情報等を送信。的確な活動支援を行います。

活動終了

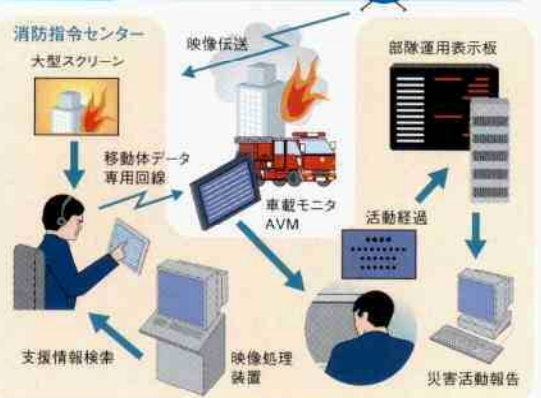
コンピュータ処理を終了。
蓄積された災害情報や活動情報をもとに、
火災・救急等の活動報告書を作成します。

消防指令システム・ネットワーク図

災害発生 車両出場までの流れ



活動支援 活動終了までの流れ





KAWASAKI CITY

川崎市消防局

神奈川県川崎市川崎区南町20-7

〒210-8565

TEL. 044-223-1199 (大代表)

URL <http://www.city.kawasaki.jp/84/84fire/>





Kawasaki city Fire Department

消防指令システムのご紹介

より安心して暮らせる街の実現に向けて。
新しい消防指令システムが動きはじめています。



ITを駆使した消防指令システムにより、 川崎市の消防防災体制がより強固になりました。

迅速かつ正確な消防活動を最優先。川崎市消防局に、大規模災害へ

対応し、消防活動の支援強化を実現した消防指令システムが誕生しました。

このシステムが現場到着時間の短縮、現場活動支援の強化、

情報の集中管理、大災害時の対応力強化という4つに重点を置いた最新鋭の

消防防災体制を実現します。川崎市民のみなさまのかけがえのない生命と財産を守るために。

今日も川崎市消防局の消防指令システムは24時間休むことなく街を見守っています。

■消防指令システムの4大特長



●現場到着時間の短縮●



●現場活動支援の強化●



●情報の集中管理●



●大災害時の対応力強化●



[illegible]



●現場到着時間の短縮●

**1分、1秒早ければ防げる災害の拡大、救える生命がある。
通報～現場到着までの時間を短縮します。**

いかに適切に早く対処できるかが消防・救急活動の明暗を左右します。
消防・救急活動を最大限に効率化するために、消防指令システムでは
先進のITを駆使して分刻み、秒刻みの時間短縮を実現。
いつ、いかなる場所、種類の災害にも速やかな対処を行います。

発信地表示システム



発信地表示画面
(地図検索システム)



車両選別画面
(自動出動システム)

119番の着信と連携して、ワンタッチのパネル操作で
通報者や通報地点の情報を瞬時に表示。災害発生地を
特定する時間を短縮します。また災害発生地、
災害規模に応じた出場車両の選別もスムーズに行えます。



音声合成システム

119番通報を受けている最中でも、
音声合成システムで関連部署に指令が
可能。出場までの時間を短縮します。

消防指令システムのしくみ 119番通報から災害活動完了までの流れ

通
報

●通報受付/災害地点決定

119番通報の受信と同時に
コンピュータによる処理を開始します。
発信地表示システムにより、通報地点を
特定する為の情報をワンタッチで表示。
また通報内容により地図画面から
災害地点の入力も行えます。

●災害種別/規模決定

通報者からの聴き取りにより、
火災、救急、救助などの災害種別、災害の
規模を確定。音声合成システムによる
予告指令を関連部署に流すと同時に、
出場車両の台数を決定します。

●出場隊編成

災害地点、災害種別、災害規模の
決定後、コンピュータの車両情報から
災害地点の近くに位置する車両を選択。
最適な部隊を自動的に編成します。

●出場指令

出場する消防署所に対して
音声合成システムで
出場指令をすると同時に、
詳細な情報を指令書で
署所に伝送します。

発信地表示

聴取

予告指令

自動出場指定

自動指令 119通話中

②⑤⑦を自動化

⑩を自動化

⑪⑫⑬を自動化

①災害種別聴取

→②災害地点の町名地番聴取

→③燃えているもの聴取

→④火災の状況聴取

→⑤付近の目標物聴取

→⑥通報者の氏名聴取

→⑦通報地点の電話番号聴取

→⑧災害地点の町名地番の入力

→⑨災害種別の入力

→⑩出場規模の入力

→⑪出場隊編成

→119通報切断(119通

→⑫指令回線の選択

→⑬指令回線による

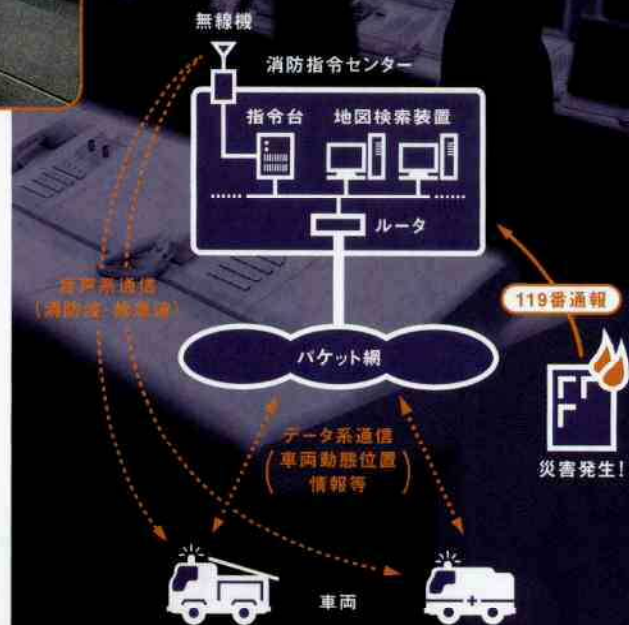
→⑭無線による指

Kawasaki city Fire Department



無線統制台

車両動態位置管理システム



車両動態位置管理システム



車両動態位置
管理システム画面

管轄内の出場可能な車両がモニタ上で一覧可能。
災害現場にいちばん早く到着できるベストな車両、
車種の自動編成が行えます。

（車両動態位置管理システムには）
パケット網を利用しています。

リアルタイムの車両動態位置管理を実現するために、
パケット網を利用した車両動態位置管理システムを採用。
無線による位置情報のポーリングに比べて、大幅
な時間短縮が図れ、音声通信との輻輳も発生しません。

●車両管理

刻々と変化する車両の状態、位置を
自動的に管理。出場車両の配置を
確認しながら、効率的な
部隊運用を行います。

●支援情報

車両に搭載した指令端末装置に、
刻々と変化する情報（他の車両の位置等）や
道路通行止め、水利情報等を表示。
的確な活動支援を行います。

●活動終了

コンピュータ処理を終了。
蓄積された災害情報や活動情報をもとに、
火災・救急等の活動報告書を作成します。

活動報告

現場到着
／活動

出場

⑮⑯を自動化

（厳切断まで指令不可）

指令
令

- ⑮出場該当車両の確認
- ⑯災害発生場所の確認
- ⑰防火衣の着脱・車両に搭乗
- ⑱消防車のエンジン始動
- ⑳車載無線などの始動

発信地表示、出場隊編成、指令、災害発生場所の確認など、
これまで職員の手で行われていた作業、操作を完全に自動化。
通報から災害活動完了までの時間（工程）を短縮しています。



●現場活動支援の強化●

消防隊員、救急隊員に必要な情報を速やかに提供することができれば、現場活動はさらに効率化できます。消防指令システムでは、各車両に搭載した指令端末装置を駆使した的確な情報支援を実現。消防指令センターと現場の隊員が一体となって災害への対応を行います。

**現場への正確な意思伝達が適切な現場対応を生む。
消防・救急隊員の現場活動を強力にサポートします。**

車載指令端末装置

すべての緊急車両に車載指令端末装置を搭載。
川崎市消防局消防指令センターから送信した指令、水利、危険物及び、建物といった活動支援情報を表示します。

道路
障害

不能
水利

危険物
施設

病院
応需

その他
支援情報



車両に搭載された
車載指令端末装置



●道路障害・不能水利情報の表示

**遠まわり・
引き返しを防止**

●他車両位置のリアルタイム表示

**災害点に向かいながら
部署水利の判断が可能**



車載指令
端末装置

●危険物施設の表示

**被害拡大阻止の
消火活動が可能**

●病院情報の表示

**最寄りの病院の
応需状況がわかる**

出場指令書

署所に対する指令書を、
音声指令と合わせて送信します。





これからの消防・救急活動には、さまざまな情報をフルに活用した取り組みが必要です。消防指令システムでは、ネットワーク体制の強化により消防指令システムと情報管理システムの情報を完全に集中管理。災害対応力の強化とともに事務作業の効率化を図っています。

21世紀の消防・救急活動のキは情報が握っている。 システム情報の集中化により災害対応力を強化します。



消防指令システム

危険物施設や防火対象物など、情報管理システムに蓄積された情報と気象等の支援情報が、消防指令システム側で活用可能。災害対応力を強化します。

消防活動支援情報

火災・救急事案情報

火災事案、救急事案といった消防指令システムのさまざまな事案情報を情報管理システムに反映。各種報告、統計など、事務の効率化を実現します。



情報管理システム



大災害時の対応力強化

災害時における被害の拡大を阻止することが私たちの使命ですが、同時に大地震などの大規模災害が発生することをつねに考えていなければなりません。消防指令システムでは万一の大規模災害発生時の対応力を強化。災害情報の正確な収集、迅速で的確な対応が図れるような体制を整えています。

確率がゼロでない限り、起こる可能性には備えておく。
万一の大規模災害発生時には緊急体制で対応します。



作戦室



消防ヘリコプター

大災害モード

通常7席で運用する消防指令センターの指令台が、大規模災害時には2倍の14席に拡大。的確かつ迅速に災害事案を処理できる受付体制が稼働します。



Kawasaki city
Fire Department





KAWASAKI CITY

川崎市消防局

神奈川県川崎市川崎区南町20-7 〒210-8565 TEL. 044-223-1199 (大代表)
URL <http://www.city.kawasaki.jp/84/84fire/>